

【添付資料】出演者プロフィール

東京スカパラダイスオーケストラ



1989年デビュー。日本が世界に誇る9人組スカバンド。国内に留まることなく世界31ヵ国での公演を果たし、世界最大級の音楽フェスにも多数出演。

2021年8月には「東京2020オリンピック競技大会」の閉会式でライブパフォーマンスを披露、

2022年にはNHK紅白歌合戦に初出演した。

2024年にデビュー35年目を迎え、11月に35周年記念の初スタジアムライブ『スカパラ甲子園 at 阪神甲子園球場』を開催した。

オフィシャルサイト：

<https://www.tokyoska.net/>

服部隆之（指揮・音楽監修／編曲）



1965年生まれの作曲家。83年にフランスに留学、88年にパリ国立高等音楽院修了。帰国後は作曲家として映画や舞台、TVなどの音楽を手掛ける。映画『葦』『誘拐』『ラヂオの時間』で、日本アカデミー賞最優秀音楽賞を受賞。テレビドラマでは「NHK大河ドラマ新選組!」「NHK大河ドラマ真田丸」「NHK連続テレビ小説すずらん」「王様のレストラン」「HERO」「華麗なる一族」「半沢直樹」等。

映画「GODZILLA 怪獣惑星」「機動戦士ガンダム THE ORIGIN」、「ドラえもんシリーズ」のほかミュージカル「オケピ!」、NHK教育テレビ「フック

ブックロー」の音楽担当。NHK 2023年度後期 連続テレビ小説『ブギウギ』では音楽担当をつとめた。

ハナレグミ（ゲストボーカル）



永積 崇のソロユニット。

1997年、SUPER BUTTER DOG でメジャー・デビュー。

2002年夏よりバンドと併行して、ハナレグミ名義でソロ活動をスタート。

これまでに8枚のアルバムをリリース。2022年より弾き語りで全県ツアーを開催中。

最新シングルはNHK夜ドラ主題歌「MY 夢中」。

「サヨナラ COLOR」「家族の風景」など、数々の名曲を生み出し、

その深く温かい声と抜群の歌唱力で多くのファンから熱い支持を得ている。

オフィシャルサイト：<http://www.hanaregumi.jp/>

中納良恵／Yoshie Nakano（ゲストボーカル）



EGO-WRAPPIN'ヴォーカリスト。

1996年 中納良恵（Vo、作詞作曲）と森雅樹（G、作曲）によって EGO-WRAPPIN'を結成。

「色彩のブルース」や「くちばしにチェリー」は、多様なジャンルを消化し、エゴ独自の世界観

を築きあげた名曲として異例のロングヒットとなる。

以後、作品ごとに魅せる斬新な音楽性において、常に日本の音楽シーンにて注目を集め

ている。

中納良恵名義によるソロアルバム「ソレイユ」（2007年）、「窓景」（2015年）と独創的な作品

を2枚発表している。2021年6月30日には、6年ぶりとなる通算3枚目のアルバム「あまい」をリリース。

<https://nakanoyoshie.com/>

<https://egowrappin.com/>

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。定期演奏会や「午後のコンサート」、オペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏の他、各地での訪問コンサートや海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。2020～21年には『情熱大陸』『BS1スペシャル』などのドキュメンタリー番組や国民的番組『NHK紅白歌合戦』にも登場。1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。文京区、千葉市、軽井沢町、長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的・創造的な文化交流を行っている。

オフィシャルサイト：<https://www.tpo.or.jp/>